

## 「県産木材利用促進プロジェクト」木工教室

協働の相手(名称)	佐賀県木材青壮年会		
事業年度	平成19年度～		
県の担当部署	林業課	林産振興担当	直通電話：0952-25-7133
県の予算額	570千円	協働の形態	協働型委託

### 目指す姿

協働で実施している団体との協議をしながら、意見を積極的に業務に反映させることにより、県民である子供達や保護者にとって、より満足度の高いサービスを実現する。

### 事業概要

県内の小中学生とその保護者を対象に県産木材を使った木工教室及び木工工作コンクールを開催する。

### 協働の背景

県産木材の利用促進を図るための普及啓発事業の一環として、実際に木にふれ、県産木材を使う意義を理解してもらうことを目的に、木工工作コンクール等に取り組んでいる佐賀県木材青壮年会と連携し、お互いの事業の相乗効果を図る。

### 協働の内容

- ・ホームページ等でPR
- ・参加者募集

林業課

協働

- ・材料の準備
- ・子供達への指導、講習、参加者募集

佐賀県木材青壮年会

企画  
設営



### 協働の成果

事前協議で役割分担を明確に行った結果、短期間で事業の実施を行うことができた。また、県のHPのみならず、各地域にいる木材青壮年会のメンバーにより、小中学校への参加者募集などの呼びかけが効率的に行うことができた。

### 県民のメリット

木工作品の製作の際に、木の特性や道具の使用に詳しい方(木材青壮年会会員)からの指導・助言が受けられる。

### 今後の展望

県民が参加しやすいように、また、より事業効果を上げるために県の西部や東部など、地域を分けての開催や他の木材関連のイベントと合同で開催するなどについて検討する必要がある。